

受付番号

2022-12

許可番号

大歯医倫 第 111221-0 号

研究課題名

「病いの語り」と精神科看護実践に関する質的研究

研究責任者

眞浦 有希

申請者

眞浦 有希

研究終了日

2024年3月31日

所属

看護学部

所属

看護学部

職名

特任講師

職名

特任講師

申請の概要

近年の精神保健医療においてリカバリー概念が重視されるなか、医学的モデルを基盤とする「臨床的リカバリー」だけではなく、当事者が希望する人生への到達を目指すプロセスとしての「パーソナル・リカバリー」への注目が高まっている。こうした医療の流れは「ナラティブ：語り」への注目と共に、2000年頃から徐々に研究が始められてきた。これまでの「ナラティブ：語り」に関する研究では、当事者の病いの経験の意味を考察するもの、当事者が語ることによって得られる経験を考察するもの、そして当事者の語りをきく看護師の感情的体験を考察するものを中心だったと考えられる。本研究ではこれまでの研究テーマに加えて、当事者（患者）の語りをきくことによって看護師の実践と実践の基盤となる考え方が変わっていく経験を記述する。「語りをきく」という実践そのものを捉えると同時に、それによって変容していく実践の構造やプロセスを明らかにすることで、患者の語りをきくことの意味を新たな側面から提示することを目指す。